

建設マネジメント技術バックナンバーの利用条件

一般財団法人経済調査会(以下、「当会」という)が提供する「建設マネジメント技術バックナンバー閲覧サービス」(以下、「建設マネジメント技術バックナンバー」という)は、購入した月刊「建設マネジメント技術」の誌面を過去に遡って閲覧できるサービスです。その利用条件(以下、「本利用規約」という)について以下のとおり定めます。

建設マネジメント技術バックナンバーを利用されるお客様は、利用開始した時点で、本利用規約に承諾したものとみなします。

[1. 利用環境と本利用規約の確認]

建設マネジメント技術バックナンバーの利用環境は、お客様自身が自己負担で、かつご自身でご用意いただく必要があります。建設マネジメント技術バックナンバーを利用する前に利用環境をご確認ください。あわせて、本利用規約の内容をご確認ください。

[2. 利用の範囲]

建設マネジメント技術バックナンバーの利用者の範囲は、組織の最小単位(課・室・係・グループ等)とし、これを超える利用については、あらかじめ当会の許諾が必要です。

[3. 利用対象となる刊行物]

建設マネジメント技術。

[4. 利用方法]

建設マネジメント技術バックナンバーは、購入した月刊「建設マネジメント技術」の巻末(2019年12月号以降)に掲載されているアカウントとパスワードを使用して利用することができます。

[5. 利用できる期間]

月刊「建設マネジメント技術」のアカウントとパスワードは、発刊年月から6ヵ月を経過するまで利用できます。

具体的な利用期限につきましては、書籍の巻末にありますので確認願います。

なお、最新号以外を購入する場合は、購入時点ですでに利用期限が終了して、建設マネジメント技術バックナンバーを利用できない場合があります。

[6. アカウントとパスワードの管理]

建設マネジメント技術バックナンバーのアカウントとパスワードは、お客様の責任の下で管理してください。アカウントとパスワードが、第三者によって不正利用された場合、不正な利用に起因したお客様の障害・損害につきましては、当会は一切の責任を負いません。

[7. 利用データの範囲]

建設マネジメント技術バックナンバーは、購入した書籍の前月号から遡って2016年1月号までの発刊済書籍が利用可能です。

[8. 利用料金]

建設マネジメント技術バックナンバーの利用料金は無償です。

[9. 著作権について]

建設マネジメント技術バックナンバーで利用できる各種情報は、建設マネジメント技術編集委員会（事務局：一般財団法人 経済調査会）が企画・編集したものであり、著作権法に規定された「編集著作物」に該当し、その全体が「著作物」として保護されております。

このため、「掲載内容」のご利用にあたって、当会の許諾無しに下記の1. から3. の行為を禁止します。

1. 「掲載内容」の全部または一部を複製、転載、翻案、翻訳する場合。
2. 「掲載内容」の全部または一部、あるいはその内容を加工したものを紙媒体、電子媒体、ネットワーク、インターネットなどを利用して販売、譲渡、貸与、配布、公表・公開する場合。
3. 「掲載内容」の全部または一部、あるいはその内容を加工したものを紙媒体、電子媒体、ネットワーク、インターネットなどの手段により複数のコンピュータで共同利用できるようにする場合。

[10. 禁止事項]

建設マネジメント技術バックナンバーを利用する場合に以下の行為を禁止します。

1. 建設マネジメント技術バックナンバーを本利用規約に反する態様または目的で利用する行為。
2. 建設マネジメント技術編集委員会や当会、および第三者が所有する知的財産権、肖像権、プライバシーの権利、名誉、その他の権利または利益を侵害する行為。
3. 法令に違反、公序良俗に反する行為。
4. 建設マネジメント技術バックナンバーの運営、管理に支障を及ぼし、または支障を及ぼす恐れがある行為。
5. 建設マネジメント技術バックナンバーのアカウントとパスワードを利用の範囲を超えて第三者に譲渡または貸与する行為。
6. その他、建設技術マネジメント技術編集委員会または当会が不適切と判断する行為。

上記に該当する行為が確認された場合は、当会はおお客様への事前通知や催告なく、直ちに建設マネジメント技術バックナンバーの利用を停止する場合があります。

[11. 内容の変更]

当会は、運営および管理において、改善・改良等の必要があると判断した場合、お客様へ事前に通知することなく、建設マネジメント技術バックナンバーの内容等を変更することがあります。

[12. サービスの中断]

建設マネジメント技術バックナンバーは、以下のいずれかの場合には、お客様へ事前通知することなく、一時的に建設マネジメント技術バックナンバーの利用を中断させることがあります。

1. 建設マネジメント技術バックナンバーのシステム保守を緊急に行う場合。

2. 当社が想定した以上の事故、災害、攻撃などが発生し、建設マネジメント技術バックナンバーの運営ができなくなった場合。
3. 当社が中断を必要と判断した場合。

[13. サービスの中止・廃止]

当社は、相当の周知期間を以ってお客様に通知の上、建設マネジメント技術バックナンバーの全ておよび一部を中止もしくは廃止することができるものとします。

[14. 本利用規約の変更]

当社が必要と判断した場合には、一定の周知期間を設けた後に、いつでも本利用規約を変更することができるものとします。その場合は、建設マネジメント技術バックナンバーのサイト内に改定後の本利用規約を掲載いたします。なお、本利用規約の変更によりお客様に生じたいかなる損害に対しても一切の責任を負わないものとします。

[15. 免責事項]

当社は、建設マネジメント技術バックナンバーに関連して発生したお客様または第三者の損害について、その理由のいかに係わらず、一切の責任を負わないものとします。

また、建設マネジメント技術バックナンバーで取り扱っている内容に関して、お客様と第三者との間で紛争が生じたとしても、当社は一切責任を負わないものとします。

[16. 損害賠償]

お客様が本利用規約または法令の定め違反したことにより、当社または第三者に損害を及ぼした場合、お客様は当該損害を賠償する責任を負うものとします。

[17. 権利留保・分離可能性]

当社が本利用規約に示される権利を行使しない場合にも、当該権利を放棄するものではありません。本利用規約の一部が無効とされた場合でも、本利用規約の他の規定は有効です。

[18. 準拠法と管轄の合意]

本利用規約および建設マネジメント技術バックナンバーの利用およびその解釈に関しては、日本国法が適用されるものとします。建設マネジメント技術バックナンバーに関連する一切の紛争は東京地方裁判所を第1審の専属的合意管轄とします。

[19. その他]

本利用規約に定めのない事項および各条項について疑義が生じた場合は、誠意を以って協議し、解決するものとします。

[20. 本利用規約の発効日]

本利用規約は、2019年12月10日から有効とします。